

新しい年、2012年がスタートしました。

今年、辰年。動物(獣)に当てはめると、竜(龍)ですが、十二支の中で唯一採用された伝説上の生物です。

竜は中国の神話の生物で、神獣・霊獣であり、麒麟・鳳凰・霊亀とともに、四霊のひとつとして扱われます。水中に住むとされることが多く、雷雲や嵐を呼び、竜巻となって天空を飛翔すると言われます。

干支の展示シリーズも3回目となりました。今年、竜やドラゴンの名がつく植物をご紹介します。一部実際の植物も展示しております。また、温室にも、こちらで紹介した植物がございます。あわせてお楽しみ下さい。

みなさまにとって、竜の如く飛翔するすばらしい年となりますように。



踊る獅子舞がお出迎えしてくれます♪

例えば・・・

「リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ」
という長〜い名前の植物もあるようですぞ・・・。

(パネル展示)

「竜の名がつく植物展」開催中 1月16日(月)まで



一部の植物は実際にご覧
いただけます。温室にも
ご紹介した植物がありま
すので、あわせてご覧下
さい。



竜の名がつく植物展

1月7日（土）～

1月16日（月）



10:00～16:00

辰年にちなんで、竜眼やドラゴンフルーツなど竜の名がつく植物を
パネルで紹介し、一部植物を展示します。

尼崎市都市緑化植物園・緑の相談所にて

火・水曜・祝日休館日